

新規加入商工会員のご紹介

事業所名	住 所	業 種	事業所名	住 所	業 種
隆匠工務店	今津町桜町	建築大工業	(株)DTC	新旭町饗庭	一般貨物自動車運送業
Astro-B	今津町弘川	ホームページ制作	森田農場	新旭町新庄	農産物生産・販売
KANESHO	武曾横山	設備工事業			

新たに高島市商工会へご加入頂きました事業所の皆様をご紹介させて頂きます。

☆未加入の市内商業者の皆様のご加入を役職員一同お待ちしております。

滋賀県商工会青年部・女性部

未来創造事業研修会

去る、1月29日(火)に近江八幡市にあるホテルニューオウミにて、滋賀県商工会青年部・女性部 未来創造事業研修会が開催されました。

開会式の中で部員増強運動の表彰があり、当商工会の青年部が増加人数・増加率共に県内トップで表彰され、鳥居青年部長が代表で表彰を受けました。

併せて毎年恒例の女性部会報コンテストの結果発表があり、「広報きらら」が2位という成績をおさめました。

今年度に未来創造事業として実施した事業の事例発表が行われ、高島市からは「発酵の街高島 魅力再発見!~発酵の力で女性の魅力アップ~」というタイトルで梅村女性部長が発表をされました。高島の発酵食品や特産品から体に優しい石けんやハンドクリームを作製した活動を発表されました。

この発表を聞き、「酒かす入り石けん」と「アドベリー葉の清酒漬けの保湿クリーム」に興味を持たれた方々が展示ブースに続々とやってきました。保湿クリームを試された方より「販売はしないのですか?」と質問される場面もありました。

最後に、全国商工会連合会 青山組織運営部長より「青年部・女性部における現状と今後の取り組みについて」の講演があり、その中で、これからの中の青年部・女性部に求められるのは「商売人としての厳しい目、若者への温かい気持ち、地域を愛する気持ち」であることを述べられました。



女性部

ひなまつり講演会

テーマ お笑い芸人に学ぶ!
誰からも好かれるコミュニケーション術

講 師 放送作家・漫才作家 村瀬 健氏

毎年、女性部恒例のひなまつり講演会が、3月1日に開催されました。放送作家・漫才作家の村瀬健氏に来て頂きました。

先生は、テレビでおなじみの有名人たちを例に挙げ、以下の通りコミュニケーション術を教えてくださいました。

人間関係は、好きか嫌いかすべてが決まります。何を言ったかより、「誰が言ったか」が大事なのです。

みんなが好きなのは、笑顔で、親しみやすさを持った柔らかい空気を持った

人です。会話をする時に、目を合わせない、うなづかない、言葉を返さない、そんな人とは話したくありません。

会話をすると、

- ・相手の目を見て、相手の話にうなづく。
- ・あいづちの種類(はい、ええ、ほう)を変えながら適度に質問をはさむ。
- ・相手を肯定する事をベースに、相手をほめる事を意識する。
- ・相手の話が完全に終わってから自分の話をする。
- ・間違ったらきちんと謝罪する。
- ・絶対にしてはいけないことをしたら、死ぬほど叱る。(注意する)
- たくさんありますが、やるかやらないかです。難しいことではありません。

参加者より、「主人と一緒にこの講演を聞きたい!」との意見が出ました。皆さん、納得のご様子で、うなづかれています。

あつという間の2時間でした。先生の教えを活かし、桜のように優しい笑顔で、コミュニケーションしたいものです。



編集後記

冬の終わりを告げるよう梅の花が咲き、春が訪れるとももなく時代も平成から新しい時代へと変わる。

高島市の商いのペクトルも速度を増し、SNSにポイントやクーポン、キャッシュレスにセルフと買い物には便利だが、売り手には習得しなければならないことも多く経費もかさむ。ついこの間まで、都会と田舎は違うと思っていたのに…

セミナーや補助金の活用、商売仲間のアドバイスなど、身近なところに道標は必ずある。

時代と共に何かが変わる。元気に陽気に行こうじゃありませんか!! 組織強化委員 川口 新一郎

高島市商工会報

高島市商工会 | TEL 520-1217 滋賀県高島市安曇川町田中89番地
TEL / 0740-32-1580 FAX / 0740-32-3340 E-mail / takashima_city@shigasci.net



http://www.takashima-syo.jp/

新春賀詞交歓会

祝 平成31年新春賀詞交歓会



去る1月5日(土)、今津サンブリッジホテルに於いて恒例となりました新春賀詞交歓会を開催致しました。この交歓会は新年の催しとして、行政当局、議会議員、関係団体代表を交えて会員相互の交流と情報交換を目的としたもので、216名の方々にご出席をいただきました。

福田久司会長の挨拶、続いてご来賓を代表して福井正明市長、



大岡敏孝衆議院議員、清水鉄次県議会議員、海東英和県議会議員からご祝辞を頂きました。廣本昌久市議会議長の乾杯のご発声により交歓会が始まり、出席者の方々は新年の挨拶を交わすとともに、情報交換が行われ大変有意義な交歓会となりました。

新春講演会2019

テーマ 明日を読む
～どうなる日本?どうなる世界?～

講 師 キャスター

辛坊 治郎氏

1月24日(木)に藤樹の里文化芸術会館にて新春講演会を開催しました。今回は、公益社団法人今津納税協会との共催により、講師にテレビ等で活躍をされているキャスターの辛坊治郎氏をお招きすることができました。

キャスターとして長年テレビ業界に携わってこられた経験から、テレビ業界の裏話等、大変興味深い話を聞かせていただきました。昨今の報道は、コンプライアンス遵守の観点からテレビ局の自主規制が強まり、情報の一部のみが切り取って伝えられているケースもある為、テレビの情報だけを信じることは危険であり、テレビ以外からも幅広く情報を取り入れて判断することが重要であると訴えられました。

また、個人情報の漏えいによるプライバシーの侵害の実例として自身の自宅に知らない人が訪ねて来られて怖い体験をされたとの事でした。



健康保険制度については、日本の制度は世界一充実している反面、維持するために非常に高額な保険料が必要となり、若い人への大きな負担となっている点を挙げられました。これからさらなる少子化が進む中で、新たな医療技術の開発によりもっと寿命が長くなると予想されるが、どこまで健康保険で高齢者の治療を行っていくのかも、考えいかなければならない問題であると話されました。

辛坊氏がノーベル賞受賞の山中伸弥先生や本庶佑先生と対談された中で、今後医学の発達により、脳以外の臓器のほとんどが再生可能になり、人間は、脳の寿命である120歳まで生きられるようになります。社会や私たちの価値観が大きく変化していくのかも、考えいかなければならない問題であると話されました。

テレビ業界の第一線で長年にわたって活躍してきた辛坊氏ならではの、軽快でユーモアのある笑いの絶えないお話を聞いて、これからの日本と世界がどのように進んでいくのかイメージできる魅力的な講演会でした。

経営力アップセミナー①

テーマ 販売士・販促コンサルタントに学ぶお客様の心をつかむ
売れる!話法・動作とその理論

講 師 実演販売士・販促コンサルタント **藤沢 文学氏**

平成30年11月22日(木)安曇川公民館で、講師に実演販売士・販促コンサルタントの藤沢文学氏をお招きしセミナーを開催しました。

藤沢氏は、化粧品・家電・日用品・家具等商品を問わず、実演販売士として活躍されています。家具の実演販売では、前年比約40倍の売上実績を上げたこともあり、その経験や販売理論から、セミナー講師や売場作りの指導者としても活躍されています。

講演では、人は第一印象で瞬間に判断され、外見や話し方で9割、話の内容は1割以下で人は経済的な判断よりも感情的な判断で商品を購入することが多いことを教えていただきました。また、実際にお客にイエスと言わせる話し方やコミュニケーションの仕方について参加者も交えて実演していただき、すぐに実践できる有意義なセミナーとなりました。



経営力アップセミナー②

テーマ 仕事力を高め、生産性を上げる、ポジティブ睡眠法

講 師 スリープパフォーマンスカンパニー代表 **小林 瑞穂氏**

平成30年11月29日(木)安曇川公民館で、講師にスリープパフォーマンスカンパニー代表小林瑞穂氏をお招きしてセミナーを開催しました。

小林氏は、薬剤師免許・カウンセラー資格・睡眠改善シニア指導員資格を所持し、睡眠の専門家としてセミナー、企業研修、執筆活動、テレビ出演等多方面で活躍されています。

講演では日本の睡眠事情について、7割が睡眠不足であり、平均睡眠時間は世界ワースト1位で、睡眠不足による経済的損失は15兆円と言われています。睡眠と心と体はトライアングルでつながっており、心と体にマイナスの影響があると睡眠に影響があります。睡眠負債により、判断力・作業効率・記憶力・協調性・身体能力が大きく低下します。睡眠負債の解消方法として「休日に寝過ぎない」「20分程度の昼寝」が効果的である等を教えていただきました。

グループワークや、実際に体を動かす参加型のセミナーで、笑いがこぼれる和やかなセミナーでした。講演後の個別質問には順番待ちができるほど好評で、参加者の関心の深さがうかがえました。



接遇セミナー

テーマ 6ヶ月で売上7倍!あなたのファンを150人増やす接客接遇の極意

講 師 爰野寿美子氏

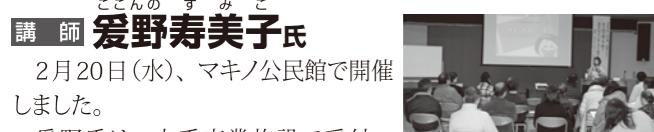
2月20日(水)、マキノ公民館で開催しました。

爰野氏は、大手商業施設で受付・管理職の経験があり、ワインショップの運営において前年度比売上を7倍にしたことなどに、知識・理論よりも経験と感覚を重視した研修を開発。全国に接遇講師として飛び回っておられます。

接客で重要なことは、お客様の話をしっかりと聴くことです。人は自分の話を聴いてくれる人に安心感や信頼感を持つようになります。聴き方としては、うなずきや「へーへー」等の相槌の声を出すことにより、共感してもらっていると感じてもらうことです。

そして一番大事なことは「笑顔」です。社員研修等で習う機械的な笑顔ではなく、自分の中から出てくる自然な「笑顔」がよいと教えていただきました。

聴くだけでなく、体を動かし、参加者同士でコミュニケーションをとる参加型の研修で、「笑顔」の大切さを話されたとおり、笑い声の絶えない研修となりました。

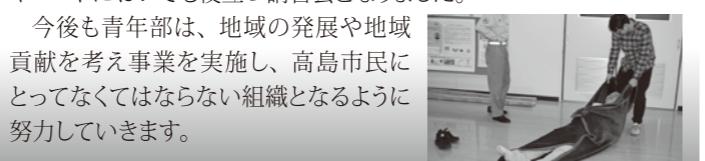


青年部 救命講習会

高島市商工会青年部では、昨今、全国各地で頻発している大規模災害が高島で起こった時、青年部としてどのように貢献できるかを協議しました。その第一歩として災害時に必ず必要となる救命方法を学ぶ、救命講習会を企画しました。

2月3日(日)高島市北部消防署で救命救急士の方に講師をお願いし、心肺蘇生法やAEDの使用方法、けが人の搬送方法についての講習を受けました。早期の心肺蘇生法・AEDの使い方は決して難しいことではありません、勇気をもって行えば救命率は大きく上がるなどを学びました。災害時だけでなく日常においても年間12万人以上の方が倒れ救急車で搬送されていることを知り、仕事中やプライベートにおいても役立つ講習会となりました。

今後も青年部は、地域の発展や地域貢献を考え事業を実施し、高島市民にとってなくてはならない組織となるように努力していきます。



部会活動報告

工業部会

「体験型の研修で感じる、ものづくりの可能性」

工業部会では、平成30年11月2日(金)に、兵庫県淡路市への視察研修を15名の参加者で行いました。研修先の「鯛おどる館」は、創業約70年のあきやま蒲鉾の直販店です。視察時には機械のラインが停止していたものの、竹ちくわの製造工程を見学しながら買い物をすることができます。練り製品を主体に数多くの銘品が取り揃えられており、淡路島ブランドを周知している施設です。

蒲鉾の手作り体験では、すり身を練り上げてから鯛の形に成型しました。体験型の研修を取り入れることで、視察先の商品をより身近に感じながら、地域資源を利活用するものづくりに関する見識を深めることができました。



商業・サービス業部会

稻荷繁栄会・伏見稻荷大社・伏見酒蔵周辺

2月18日(月)に京都伏見の稻荷繁栄会および伏見稻荷大社、伏見酒蔵周辺の視察研修を実施しました。

稻荷繁栄会は、全国の稻荷神社の総本山である伏見稻荷大社の参道に立地する商店街で、一時は大型店の進出で店舗数が大幅に減少しましたが、伏見稻荷大社が「外国人に人気の日本の観光スポット」の1位に選ばれ外国人観光客が急増。これを受けて環境整備に着手し、ツーリストセンターの設置、ホームページによる情報発信、Wi-Fi環境の整備などに取り組んでいました。

伏見稻荷大社が外国人観光客から人気が高い理由は、千本鳥居など写真撮影に適した見所が多いことに加え、拝観料や駐車料金がいらないことだそうで、外国人観光客のニーズの把握と対応に加えて、マナー啓発などにも取り組んでおられるそうです。

平日にもかかわらず多くの人が賑わい、参加者は商売繁盛を祈願しながら周辺を散策しました。午後からは伏見酒蔵周辺に移動し、酒造業をはじめとする地域産業や戦国から幕末にかけての歴史など様々な魅力を味わいながら散策を行いました。

(参加者31名)

